

ピラミッドチャート

下から上に使って、書くことを整理して主張を明確にすることができる。また、上から下に使って、主張を伝えるために書くことを焦点化することができる。

【使い方】

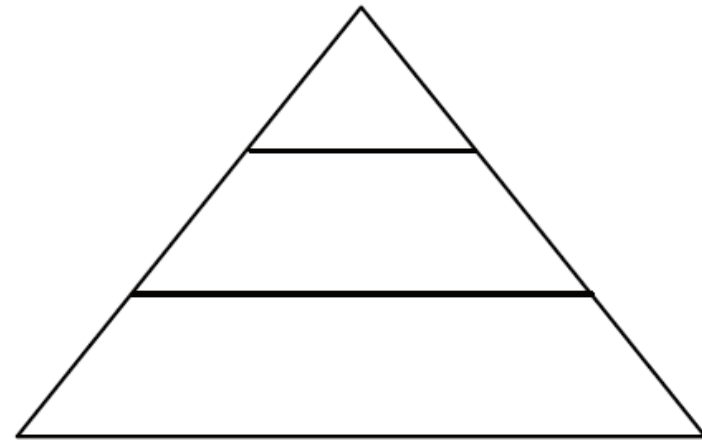
〈下から上に考える場合〉

- ① 1番下の階層に、集めた情報や思いつくアイデアをなるべくたくさん書き入れさせる。文ではなく、短く情報やアイデアを象徴するように書かせる。
- ② 書き出したことを見ながら、焦点をあてることや主張の方向性を決めさせる。
- ③ 焦点化することと関係しそうな情報やアイデアを2番目の階層に書かせる。
- ④ 2番目の層に書いたことを確認しながら、それらが主張にうまく組み込まれるような表現で、1番上の層に主張を書き入れさせる。

〈上から下に考える場合〉

- ① 1番上の階層に、主張したいことを書き入れさせる。
- ② 2番目の階層に、その主張を支える意見などを書き込ませる。
- ③ 3番目の階層に、上の事実及び事実や意見を具体的に裏付ける事実やデータを書き入れさせる。
- ④ 「3番目の階層に書かれた事実やデータを使いながら、2番目の階層の意見についてまとめる部分」「2番目の階層の事実や意見を使って、

ピラミッドチャート



ピラミッドチャート 例 総合的な学習の時間 テーマ：福祉

